

うと福祉だより

第146号 令和7年3月1日発行

(3月・6月・9月・12月発行)

主な内容

- 赤い羽根共同募金報告…………… 2
- 歳末助けあい市民のつどい… 3
- 福祉体験学習…………… 4
- 宇土ふれあい福祉相談所…………… 5
- 生活支援お宝ブック…………… 6

“困ったときはお互いさま”



赤い羽根共同募金



社会福祉法人宇土市社会福祉協議会

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました

赤い羽根共同募金運動を10月から12月にかけて実施しました。

いただいた募金は全額 熊本県共同募金会に送金し、来年度の配分金として、誰もが安心して暮らすことができるよう、社会的孤立の解消に向けた活動や生活困窮者への支援、子ども食堂・地域食堂の活動を支える等、地域福祉活動やボランティア活動の充実のために活用いたします。

募金総額 5,656,416円（令和7年1月末現在）

戸別募金	4,073,215円
法人募金	201,485円
学校募金	235,131円
職域募金	611,997円
個人募金	20,000円
その他の募金	133,653円
歳末募金	380,935円



募金にご協力いただいた皆さま、
募金活動に携わっていただいた
行政区長会・婦人会の皆さまに
心から感謝いたします。



今月号の表紙



共同募金にご協力いただいた宇土東保育園の皆さん

掲載写真は一部で、他にもたくさんの学校や企業、地域の皆さまにご協力いただきました。

令和6年度 歳末助けあい♥市民のつどいを開催しました

令和6年12月8日（日）に歳末助けあい市民のつどい（芸能大会）を開催しました。今年は、オープニングアトラクションとして鶴城中学校バトン部の皆さんに、若さあふれる素晴らしい演技を披露していただきました。

ステージでは、25の団体及び個人の皆さんにご出演いただき、ダンスや演舞、カラオケ等日頃の練習の成果を披露されました。

会場入り口には、名物の募金鍋を設置し、ご来場の皆さんからも善意の募金をいただき、併せて笑顔のフォトコンテストの優秀作品の展示も行いました。

いただいた募金は宇土市の地域福祉事業やボランティア活動の充実のために活用いたします。

また福祉活動で活躍されている方に、福祉功労者表彰として感謝状を贈呈しました。

日々の活動に感謝いたします。

市民のつどいで寄せられた募金

出演者の皆さんから **138,000 円**

来場者の皆さんから **158,285 円**



同時開催

歳末助けあい♥ミニマルシェ也大盛況！！ 市内の就労継続支援事業所に出店いただきました



出店事業所

はっこうファーム、就労支援センター NICE、きらり、支援センター銀河カレッジ

花園小学校の福祉体験学習

11月18日・19日、花園小学校の3年生を対象に、福祉体験学習が開催されました。

社会福祉協議会職員と一緒にバリアフリーについての学びを深め、車いす体験・高齢者疑似体験を行いました。高齢者疑似体験では、体験キットを装着して、歩く・座る・しゃがむ・体を洗うなど、毎日の生活で行う動作を体験しました。体験した児童からは、「重たくなるように動けなかった」、「目が見えにくくて怖かった」「毎日大変だと思った」などの声が聞かれ、「困っている人がいたら声をかけたい」と話をしてくれた児童もいました。

宇土市社会福祉協議会では、学校や各種団体に対し、福祉に関する出前講座や、車いす・疑似体験キットの貸出を無料で行っています。お気軽にお問合せください。
お問合せ 宇土市社会福祉協議会 ☎0964-23-3756



フードドライブ配布会を実施

11月17日（日）宇土市主催の「こどもどもんなかの日」イベントで、食料・保存食等の配布会を実施しました。企業様の寄付や、市環境交通課がフードドライブを呼びかけて集まった多くの食料や物資を、約150名の皆様に配布し、喜んでいただきました。

今後も、フードロス・地域支援のための取り組みを続けていきます。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日赤活動資金へのご協力に感謝します

毎年、赤十字社会員増強運動月間では市民の皆さまにご協力いただき、ありがとうございます。令和6年度は、3,353,000円（令和7年2月7日現在）を活動資金として日赤熊本県支部へ送金することができました。この活動資金で赤十字社は国内外で災害時救援活動など、様々な事業を展開しています。

今年も5月（赤十字社会員増強運動月間）に会費の募集を行いますので、皆さまのご協力をお願いします。

寄付のご報告

市社協に寄付をいただきました。

令和6年11月1日～令和7年1月31日受付分

- ▽ 向井 康彦 様（走瀨町） 米30kg
- ▽ 河野 法子 様（下網田町） 金一封
- ▽ 那須 拓光 様（境目町） 米60kg

いただきました寄付は、地域・子ども食堂の運営支援、支援が必要な方などへの配布、その他社会福祉活動で有効に活用させていただきました。ありがとうございました。



秘密
厳守相談
無料

宇土ふれあい福祉相談所

☎0964-23-3756

宇土市福祉センターでは、市民の皆さまのいろんな相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。
※相談日が祝日の場合は、休みになります。

法律相談（予約制）

- 日時：第3金曜日の13:00～16:00 ■荻迫光洋弁護士
■当月1日の8:30から予約受付開始（※1日が土曜・日曜・祝日の場合は翌営業日から。初回の方優先）8名まで、1名20分程度

年金相談（予約制）

- 日時：第1・3木曜日の10:00～15:00
■熊本東年金事務所（予約先：096-367-2503）

不動産相談（予約制）

- 日時：日程調整のうえ
■熊本県宅地建物取引業協会宇城支部

成年後見相談

- 日時：第1金曜日の13:00～16:00
■公益社団法人成年後見センターリーガルサポート熊本支部

生活困窮者総合相談

- 日時：月～金曜日の9:00～16:00
■うと自立相談センター

ふくしの相談窓口を開設しています

●例えば、このようなときはご相談ください。

- ・福祉のことで相談したいが、窓口がわからない。
- ・家族で複数の課題を抱えている。
- ・病気、障がい、子育て、生活困窮など課題がいくつもあって整理ができない。
- ・計画的にお金を使えず生活に困っている。 など

●相談場所

宇土市役所 1 階 市福祉課窓口（7 番）

●開設時間

平日 8:30～17:15
（土日祝日、年末年始を除く）

●相談先

ふくしの相談窓口 ☎0964-22-1111（内線433）

「こもりびと（ひきこもり）
無料相談会」を開催しています

概ね18歳以上のひきこもりに悩むご本人やご家族などを対象に相談会を実施します。「この先どうしたらいいのか」「誰かに話を聞いて欲しい」など、お気軽にご相談ください。事前申し込み・予約は不要です。

▶ 日時：3月5日(水) 14:00～16:00

▶ 場所：福祉センター 1 階 相談室

●お問合せ

ふくしの相談窓口
☎0964-22-1111（内線433）

あなたの暮らしに安心を

地域福祉権利擁護事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が十分でないため、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などを支援します。

支援の内容

1 福祉サービスを利用するためのお手伝い

- 福祉サービスの情報提供、助言、利用する（やめる）ための手続き
- × 【お手伝いできないこと】 買い物支援、身元引受人、契約の代行など

2 日常なお金の出し入れのお手伝い

- 生活費の定期的なお届け、お金の使い方の助言、手当などを受けるための手続き支援

3 大切な書類などのお預かり

- 【預かれるもの】 預金通帳、印鑑、年金証書など
- × 【預かれないもの】 宝石、書画、貴金属類など

4 定期的な見守り

生活支援員が定期的に訪問し、ご本人の生活状況や郵便物などの確認、見守りを行います。

利用料

1回1時間あたり1,200円
※生活保護を受けている方の利用料は無料

利用するためには

宇土市社会福祉協議会にご連絡ください。職員がご自宅を訪問し、お困りごとなどをお聞きします。ご本人の意向を確認しながら支援計画を立て、ご本人と社会福祉協議会で利用契約を結んでから支援を開始します。

相談・お問合せ

宇土市社会福祉協議会
☎0964-23-3756



ふくしがわかるクイズ

次の2つの問題について、3つの中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで、右記の要領でご応募ください。

第1問

宇土市社会福祉協議会では、認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が十分でないため、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方を支援しています。さて、この事業の名称として正しいものは、次の内どれでしょう

- A：地域福祉権利擁護事業
- B：地域福祉権利保護事業
- C：在宅福祉権利擁護事業

第2問

概ね18歳以上のひきこもりに悩むご本人やご家族などを対象に、「この先どうしたらいいの」「誰かに話を聞いて欲しい」などの相談をお受けしています。さて、毎月開催しているこの相談会の名称として正しいものは、次の内どれでしょう。

- A：こもりびと相談会
- B：なやみびと相談会
- C：のびのびと相談会

応募方法

下記の方法で、クイズの答え、住所（宇土市以外は不可）、氏名、年齢、ご意見、ご要望を記入・入力の上応募してください。全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。〆切は4月1日（当日消印有効）。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。（前回の正解は①-B、②-Bでした。）

【ハガキで応募】

官製ハガキに必要事項を記入の上、
〒869-0492 宇土市浦田町44
「市社協ふくしがわかるクイズ」係までお寄せください。

【二次元コードで応募】

STEP 1 二次元コードを読み取る



STEP 2 画面が開いたら「メール作成」を押す

STEP 3 メールが起動されたら必要事項を入力し、送信してください

宇土市生活支援お宝ブック 掲載事業所募集！！

市民の在宅生活を支えてくれる、地域の便利なお店などを集めたガイドブックを市社会福祉協議会の窓口にて無料で配布しています。

また、令和7年度は改訂版を発行する予定です。新たに掲載を希望される事業所は、宇土市社会福祉協議会までご相談ください。

●お宝ブックの内容

市内で見守り・安否確認、配食サービス、買い物支援、集配可能なクリーニング店、家事援助等の生活支援、移動支援等を行う事業所の紹介

お問合せ・掲載希望の連絡先 ☎0964-23-3756



着なくなった制服・体操服を募集しています

宇土市社会福祉協議会では、市民の皆さんから制服等の寄付を受け、子育て世帯の経済的負担軽減、資源循環に取り組んでいます。

卒業して・サイズアウトして着なくなった制服などをお譲りください。

●募集している制服など

宇土市内の幼稚園、保育所、小中学校、県内高等学校の制服（夏服、冬服、シャツ、ネクタイ、リボン など）、体操服（半袖、半ズボン、ジャージ）、通学カバン、通学帽 など

●寄付の方法

宇土市社会福祉協議会（宇土市浦田町44）に直接お持ちいただくか、ご連絡いただければ職員が取りに伺います。

受付時間 平日 8：30～17：15

お問合せ 宇土市社会福祉協議会 ☎0964-23-3756



■編集 / 発行



社会福祉法人宇土市社会福祉協議会

〒869-0492 熊本県宇土市浦田町44番地 宇土市福祉センター内 TEL (0964) 23-3756 / FAX (0964) 22-4971

E-mail : utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp URL : <http://www.utoshakyou.jp/>

この広報紙にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。